



本 庄

ロータリークラブ会報

率先しよう

No.44-10 第2115回 例会 9月14日 2006年 9月21日 発行

2006~07年度 国際ロータリー会長 ウィリアム・ビル・ボイド 第2570地区 ガバナー 鈴木勲二
会長 渋谷修身 会長エレクト 岡崎正六 副会長 下山正男 副会長 立石秀壽 幹事 佐藤賀則

《本日の例会》

新世代のための月間

卓 話

「少年非行・児童虐待と児童福祉施設」
上里学園 園長 持田和正様

進 行 井河久昇 SAA
点 鐘 午後12時30分 渋谷修身 会長
ソング 「我等の生業」「四つのテスト」
来訪者 上里学園 園長 持田和正様
こだま精神保健福祉をすすめる会
(通称ハート to ハート)
代表 小島久夫様

委員会を設けました。ライラとは、Rotary Youth Leadership Awards 頭文字 R・Y・L・A をとったものです。日本語で言いますと「ロータリー青少年指導者養成プログラム」というものです。1つは GSE で、当クラブからも茂木 正会員が地区役員として派遣されておりますが、今年度は実施されません。残りの1つが青少年交換プログラムであります。これは70年の歴史があり、本庄 RC もかなり以前から積極的に関わってきており、今年度も送り出しと受け入れの交換学生を1名ずつ引き受けております。最近は青少年の実体験の不足や人間関係の希薄化が指摘されています。そこで、青少年が人との関係を学び、社会への適応力を高められるようロータリーとしても支援してゆく必要があると思います。本日は、新世代月間にちなんで少し難しい話になってしまいました。

話しは全く異なりますが、本庄警察署長さんが明日付けでご栄転という事ですので、本日例会終了後に何う予定になっております。

【会長の時間】

渋谷修身 会長



皆様こんにちは。はじめにお客様の御紹介を致します。上里学園・園長の持田和正様、本日卓話をお願いしております。宜しくお願いします。「こだま精神保健福祉をすすめる会」(通称ハート to ハート) 代表の小島久夫様、後程後援資金を贈呈し、どんな活動をしている団体かご報告をしていただきます。

さて、9月は「新世代のための月間」となっております。今年度、鈴木勲二ガバナーは3つの大きな活動方針の1つに「新世代のための奉仕」を支援する事を挙げています。1つは、今まで別々だったインターアクト委員会とローターアクト委員会を1つにしてアクト委員会となりました。当地区にはインターアクトクラブが12クラブありますが、第4グループでは深谷に1クラブございます。ローターアクトクラブは3クラブあり第4グループにはありません。1つは、青少年部門にライラ

委員会を設けました。ライラとは、Rotary Youth Leadership Awards 頭文字 R・Y・L・A をとったものです。日本語で言いますと「ロータリー青少年指導者養成プログラム」というものです。1つは GSE で、当クラブからも茂木 正会員が地区役員として派遣されておりますが、今年度は実施されません。残りの1つが青少年交換プログラムであります。これは70年の歴史があり、本庄 RC もかなり以前から積極的に関わってきており、今年度も送り出しと受け入れの交換学生を1名ずつ引き受けております。最近は青少年の実体験の不足や人間関係の希薄化が指摘されています。そこで、青少年が人との関係を学び、社会への適応力を高められるようロータリーとしても支援してゆく必要があると思います。本日は、新世代月間にちなんで少し難しい話になってしまいました。

【幹事報告】

佐藤賀則 幹事



- 先週の例会時に「ダメ。ゼッタイ。」の国連支援募金にご協力頂いたところ10,131円の募金があり早速送金しました。
- 「まちの駅記念講演会」が10月8日(日)午後4時から本庄市役所6階大会議室に於いて開催されます。衆議院議員で早稲田商店会会長の安井潤一郎氏が講師でお見えになります。本庄商工会議所からのご依頼ですので、出席できる方は参加申込書にご記入して幹事の方までお願い致します。

- 2007年度国際ロータリー第98回年次大会ソルトレークシティーのご案内が届いています。
- 10月24日(火)12時より、新幹線本庄早稲田駅太陽電池式電波時計の設置のセレモニーを行ないますので都合のつく方はご出席ください。

後援資金の贈呈

渋谷修身 会長

「こだま精神保健福祉をすすめる会」に本庄ロータリークラブから後援資金をお渡し致します。



・活動報告

こだま精神保健福祉をすすめる会

(ハート to ハート) 代表 小島久夫 様



この度は精神保健講座のご支援を快くお引き受け頂き誠に有難う御座います。

心と心がかよひ合う地域作りそれが”ハート to ハート”の目指すところ。どの町にも、ひとりぼっちで心の悩みを抱えて

いる人、生活がうまく出来ずに困っている人、人付き合いが下手で友達が出来ない人など、心の問題を抱えている人が大勢います。私達のグループは、そうした人達と一緒に暮らしやすい町作りを考え、そして行動する集まりです。平成11年11月に「こだま精神保健福祉をすすめる会」通称”ハート to ハート”が発足して、いまようやく「会」としての進むべき姿が浮かび上がってグループの目標が見えてきたように思えます。

本年4月に施行されました障害者支援法は障害者の自立を強く求めています。障害者が自立するには、地域住民の協力が必要です。とりわけ地域のリーダーシップである貴クラブのご協力・ご理解のもと、講座を開くことが出来ます事に感謝申し上げます。どうも有難う御座いました。

ゴルフ部

橋本恒男 ゴルフ部長



今回は本庄ロータリークラブ主幹で、昨日(9/13)大雨の中4C合同ゴルフコンペが美里ゴルフクラブで行なわれました。当日の雨にもかかわらず、一人のキャンセルも無く10組参加のもとに行なわれました。個人

優勝は本庄ライオンズクラブの池上様(慈恩寺の住職)、二位は石原 修様(本庄RC)、三位は野村正行様(本庄RC)でした。総合優勝は本庄ロータリークラブ、二位は本庄ライオンズクラブでした。我本庄RCが優勝できたのは、三位に入賞した野村パスト会長が貢献したのは間違いありません。

本年度第一回ゴルフコンペが9月28日(木)伊香保カントリーで行なわれます。午前9時に集合で参加者は10組ですがまだ余裕がありますので参加希望者はゴルフ部の石原 修会員までお申込みご連絡下さい。どうぞ宜しくお願い致します。

塙 保己一先生顕彰祭の報告

立石秀寿 副会長



9月12日児玉セルディに於いて、当市児玉町保木野出身の全盲の国学者塙 保己一先生の顕彰祭が開催され献花をして参りました。

塙 保己一先生は1746年5月5日生まれ、7歳で全盲となり15歳で江戸に出て雨富検校の弟子となり国学を学びました。41年の歳月をかけて群書類従666冊を表し、和学講談所を設立し国学の普及につとめました。ついに総検校として盲人の最高位につき1821年9月12日75歳で亡くなりました。本年は、生誕260年没後185年となります。新本庄市では、塙 保己一先生を本庄市のシンボルとして今後も顕彰していくとの事です。

なお、温故学会に保存されている『群書類従』の版木は重要文化財に指定されています。

〔ニコニコボックス〕 塚越 茂 委員長

(順不同・敬省略)

上里学園 園長 持田和正様ようこそいらっしゃいました。卓話をよろしくおねがいます。

(同文にてご投入頂きました)

渋谷修身 武井包光 福島文江 茂木 聡
松原幹男 下山正男 岡崎正六 野村正行
矢島淳一 春山茂之 八木茂幸 塚越 茂
茂木 正 笠原 勝 野澤章夫 五十嵐敦子
高橋福八 金子 章 高柳育行 杉山淑子
立石秀寿 中村 孝

今月は「新世代のための月間です」。本日は岡芹新世代委員長よろしくおねがいます。

(同文にてご投入頂きました)

渋谷修身 井河久昇 今泉憲治 竹並栄一郎
岩淵富男 佐藤賀則 中島高夫 内野昭八郎
江原栄一 真下恵司 三宅健吉 小此木昭二
石原輝弥 戸谷 丈 古瀬末雄 戸谷清一
山田喜一

岡芹正美

上里学園の持田園長さんにはお忙しいところ卓話ありがとうございます。

金子 弘

弟、金子真一郎が結婚しました。宜しくお願いします。

橋本恒男

昨日の4Cゴルフコンペ、大雨の中参加の皆様大変ご苦労さまでした。

野村正行

4Cのゴルフコンペに参加し3位に入りましたので。

石原 修

4Cゴルフコンペ2位になりました。

洪澤健司

昨日は4C合同ゴルフコンペ雨の中楽しませて頂きました。ありがとうございました。

下山正男

4Cゴルフ大会お世話になりました。

岩本英人

今日も早退させていただきます。

本日投入金額合計 56,000円

【出席報告】

山田喜一 委員

会員数	出席免除 会員数	出席義務 会員数	出席 会員数	出席率
79名	8名	71名	50名	71.8%

メーキャップ数1枚

茂木 正 プログラム委員長



岡芹青少年委員長にご紹介を頂き、本日は上里学園 園長 持田和正様にお越し頂きました。

毎日マスコミを通じて報道される子供達の非行や犯罪は目を覆うものがあります。

本日は、上里において少年達の更生や自立を助け指導されている上里学園の持田和正園長様に卓話をお願い致しました。この地域を善くし将来を託せる青少年を育てる為に持田園長様のお話を伺いたいと思います。

岡芹正美 青少年委員長



本日は児童養護施設 上里学園 持田園長様に卓話をして頂く事になりました。

今朝の各紙を見ると児童の暴行、しかも教師に対する暴行が38%と驚く数字です。昔なら考えられない事です。

一方、親による児童虐待も多くなっている高齢者問題と同じく個人、家庭の問題としてではなく社会全体で支えてゆく時代になってきたと思われ

ます。そういった意味で、本日は持田園長様に青少年の卓話をお願い致しました。

卓 話

「少年非行・児童虐待と児童福祉施設」

上里学園 園長 持田和正 様



始めになぜ、今、少年犯罪が多発し、かつ、凶悪化している状況がマスコミに取り上げられ社会問題となっているのか。しかし、犯罪は年齢によって犯すものでは無く、成人の犯罪が大

半であり少年犯罪同様に凶悪化している。現代社会を反映しているものでもある。

しかも、人間は罪を犯すとともに、他の生物同様に、抗争する存在である。それは、他の人、他の人種の人、他の生物との生存競争に勝ち抜かなければならない、種の保存本能とも言える。現に、今でも国家間等の紛争は絶えない。

一方、児童虐待のニュースも後を絶たない。社会生活の変化に伴う核家族化の影響により、弱者(児童・高齢者)が救われにくい社会になってきている。そうした中で、児童福祉施設はどのような役割を果たしているのか。

1、少年非行(少年法等による区分)について

(1) 非行少年 いわゆる非行を行う少年の総称

⑦犯罪少年 少年の対象時(14歳以上20歳未満)で犯罪行為を行った少年 家庭裁判所に送られる。

鑑別所⇒少年刑務所、少年院、児童福祉施設等

⑧触法少年 14歳未満の少年で法に触れた少年(児童福祉法の措置)児童相談所に送られる。⇒児童福祉施設等

⑨虞犯少年 家出を繰り返す、暴力団に加入するなど犯罪を起こす虞がある少年

(5)少年事件の凶悪化?

統計的には、凶悪化については、立証されていないが事件数は、増加の傾向にある。報道の問題もある。

- (6) 非行の起こり
非行は児童期や青年期の発達上のつまづきである。
- (7) 非行に走りやすい社会環境
社会の変化⇒核家族化、離婚、DV
生活環境の変化⇒コンビニ 携帯電話、
自動販売機 覚醒剤
- ※自民党総裁候補も「戦後教育の見直し」、
「社会の絆」を発言している。
- (8) 非行少年をどう見るか
甘い見方かもしれないが・・・・・・・・・・
孤独の少年、居場所の無い少年
かまってもらえない、孤独な思いを噛みしめてきた少年

2、児童虐待について

(1) 児童虐待の定義と類型

定義には、難しいところもあるが、児童虐待防止法では、まずは保護者が行う行為であるとされている。虐待の類型を次の4つに分けている。

- ㊦ 身体的虐待 44.6%
- ㊧ 性的虐待 3.1%
- ㊨ ネグレクト(放任、養育の怠慢) 36.7%
- ㊩ 心理的虐待(言葉による暴力) 15.6%

(2) 主たる虐待者

- ㊦ 実母 63%
- ㊧ 実父 21%
- ㊨ 継母等 2%
- ㊩ 継父等 6%
- ㊪ その他 8%

生みの親である実母が63%を占めているが、養育の主体者は母親であり、子どもの養育を母親が約70%担っている状況もあるので、このような結果と現れていると思われる。

(3) 児童虐待の発生要因と背景

- 要因 ㊦ 親の要因(離婚) ㊧ 社会からの孤立
㊨ 子どもの要因 ㊩ 親子関係の要因
- 背景 ㊦ 育児不安の広がり
㊧ 親の孤立化(地域から)
㊨ 子育て経験の希薄化

3、児童福祉施設の役割

(1) 主な児童福祉施設とその役割(目的)

㊦ 乳児院

家庭で養育が困難な、概ね0歳から2歳までの乳幼児を入院させて養育する。
県内には、4施設がある。

㊧ 児童養護施設

保護者のない児童虐待されている児童、その他家庭で養育が困難な概ね2歳から18歳までの児童の自立を支援する。
県内には21施設がある。公立は4施設。
(県3、さいたま市1)

㊨ 児童自立支援施設(教護院)

不良行為をなし、生活指導等を要する児童を入所させ自立を支援する。年齢は小学生中学生から18歳まで。
県立施設が1施設ある。

4、上里学園の状況

県立で、県社会福祉事業団が運営している。定員140人、現在125人が生活している。ここ数年来、定員増が行われてきた。運営面では、県の出資法人なので財政的にも厳しくなってきた。

また、昨年、地域の皆さんのお陰で後援会が発足されました。



持田園長様と渋谷会長

広聴広報委員会 岩本英人・笠原 勝・戸谷清一・岩堀 薫

- 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
- 事務所 埼玉グランドホテル本庄 700号
〒367-0041 本庄市駅南2-2-1
TEL 0495-22-7522 FAX 0495-22-3571

- 例会場 埼玉グランドホテル本庄
- Eメール honjorc@themis.ocn.ne.jp
- ホームページ
<http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html>